

京都府環境審議会自然・鳥獣保護部会の開催結果について

1 書面決議日時

令和3年10月1日（金）～令和3年10月8日（金）

2 部会委員

石川委員、上林委員、黒田委員、高柳委員、西村委員、深町委員
細谷委員、牧委員、増田委員、村山委員、森井委員、冷泉委員
大坪特別委員、関根特別委員、東川特別委員、中塚特別委員

3 議題及び審議結果

- (1) 第一種特定鳥獣保護計画―ツキノワグマの期間変更について
（審議結果）諮問のとおりで差し支えない。

- (2) 第二種特定鳥獣管理計画―ツキノワグマの策定について
（審議結果）諮問のとおりで差し支えない。

委員の意見（概要）

- ・奥地人工林を管理するため、市町村との連携調整が重要
- ・ベイズ推計はあくまで統計値なので、慎重に活用することが必要
- ・狩猟時にツキノワグマと遭遇した場合、安全に捕獲できることを望む声があることは記載しておくべき。
- ・近年ツキノワグマの出没情報が増えているため、適切かつ迅速な対応や、狩猟者団体との連携を密にした安全な狩猟実施により、被害削減に努めていただきたい。

- (3) 第12次鳥獣保護管理事業計画の変更について
（審議結果）諮問のとおりで差し支えない。

委員の意見（概要）

- ・意見なし。

- (4) ツキノワグマの狩猟による捕獲等の禁止の解除について
（審議結果）諮問のとおりで差し支えない。

委員の意見（概要）

- ・意見なし。